

# -古河公方公園- 公園だより



2024年9月号

【発行】

(一財)古河市地域振興公社  
古河公方公園(古河総合公園)  
茨城県古河市鴻巣399-1  
電話0280-47-1129

## ■特定外来生物の猛威 8/1~8/31

公園では、特定外来生物であるクビアカツヤカミキリによる樹木への被害が深刻化しています。この害虫は木の樹皮に卵を産み、孵化した幼虫が樹木の内部を食い荒らすため、特にハナモモやサクラなどの樹木が影響を受けてしまいました。公園内では、複数の樹木が食害され、一部は枯死の危機に直面しており、被害が深刻化しています。6月から始まった食害は、成虫が8月まで、幼虫は11月まで続きます。また、ツヤハダゴマダラカミキリの食害も依然として続いており、カツラやカエデなどに被害が広がっています。最近メディアでも特定外来生物について、盛んに取り上げられるようになってきました。また茨城県でも懸賞金を出すなどして対策に取り組んでいます。公園でも、巡回を強化するなど定期的な駆除活動を通じて被害の抑制を図っています。今後も被害の状況に応じた迅速な対応をしていきます。



クビアカツヤ  
カミキリ

## ■蓮花後の静寂の景色 8/1~

蓮花が終わった後の蓮田も、独特の趣があります。花が散った後、広がるのは静寂に満ちた蓮田の景色。大きな丸い葉が蓮田を覆い、花があった場所には、蓮の実を抱える果托(かたく)が残ります。この果托は、乾燥させると独特の形と質感が魅力的で、インテリア、リースやアレンジメントに使われることが多いです。古河公方公園では、この大賀ハスの果托を収穫し、管理棟で販売しております。ぜひ皆様お買い求めください。



蓮花後、果托の残る蓮田

## ■ホッツケ田、稲の生育状況 8/1-8/31

「どろんこクラブ」が育てている田んぼ「ホッツケ田」では、8月に入り稲の生育が順調に進んでいます。梅雨明け後は、晴天に恵まれぐんぐんと成長し、青々とした穂が風に揺れる様子が見られました。8月下旬には、穂がしっかりと実をつけ始め、徐々に黄金色へと変わっていく兆しも見えました。公園では、水管理や除草作業を行っていますが、イノシシやカルガモによる被害も出始めており全体をネットで覆うことで対処しました。これからも、秋の収穫に向けて見守ります。



稲の生育状況  
8/8 撮影

## ■カキツバタ園の改修 8/1~

古河市によりカキツバタ園の拡張工事が開始されました。この拡張工事は、来園者により美しい景観を楽しんでいただくため、既存のカキツバタ園を拡大し、植栽エリアを広げるものです。9月までは、植栽エリアの拡張工事、9月~10月はカキツバタの植栽が実施される予定で、来年には新しいカキツバタ園が完成し美しい花を咲かせることでしょう。



カキツバタ園  
の改修工事

## ■スズメバチの駆除 8/1~

先月もお伝えしましたが、本年はスズメバチの駆除が多く8月だけで6回(累計11回)のスズメバチ駆除を専門業者により行いました。安心して公園を利用できる環境を守るため、今後も巣を発見次第、速やかな対応を継続していきます。見つけた場合には、近づく管理事務所にお知らせ下さい。



樹木に集まる  
スズメバチ

### 園内の様子・整備状況

- クジャクのヒナ誕生
- 視察対応(水海道一高、クビアカ説明)
- 除草、雪華園笹刈、紫陽花剪定
- カイボリ準備(御所沼、仙人池等の排水)
- 目洗い弁天池土留め補修
- 中山台管理(蕎麦、サツマ芋、コスモス等)
- 花桃の管理、害虫駆除

### ★古河公方公園公式アカウントを開設しました!

公園の様々な情報をアップしていますので、是非みなさまフォローをよろしくお願いいたします。

- Instagram @koga\_kubou
- X(旧Twitter) @kubou\_park

Instagramアカウント



X(旧Twitter)アカウント



○公園だよりは公式HPからもダウンロードできます。

古河公方公園

検索

